

Caption H | 9pt

濱明朝は、港を往来するフェリーや水平線をイメージしたほっそりとした横画に対し、海上から望む建築群を表現したどっしりとした縦画の太さを持たせた明朝体です。縦画と横画の対比を際立たせるといった長をより強く押し出したファミリー展開で、都市の幅の広さや、新しいものを取り入れるといった横浜の懐の深さを表しています。見出しやタイトル、本文や注釈などの幅広い用途での使用を想定して、一貫性を保ちながら太さのバリエーションを持たせています。風にはためく旗や錨のイメージという港らしさを演出した欧文は、漢字との調和を考慮したモダンローマン体を採用しています。

Headline H | 40pt

新しい風は
港を通して、まことに
運ばれてきた。

Text H | 14pt

開港以来、新しい風が港を通してまことに運ばれ、横浜の地と交じり合って育まれてきた風土を、現代まで続く横浜のアイデンティティのひとつと捉え、かつて船乗りが目印としたキング、クイーン、ジャックの横浜三塔をはじめ、大さん橋、赤レンガ倉庫、ランドマークタワーなど、海上から見る「港のまち並み」をデザインに取り入れました。

Display H | 280pt

風

Caption B | 9pt

濱明朝は、港を往来するフェリーや水平線をイメージしたほっそりとした横画に対し、海上から望む建築群を表現したどっしりとした縦画の太さを持たせた明朝体です。縦画と横画の対比を際立たせるといった特長をより強く押し出したファミリー展開で、都市の幅の広さや、新しいものを取り入れるといった横浜の懐の深さを表しています。見出しやタイトル、本文や注釈などの幅広い用途での使用を想定して、一貫性を保ちながら太さのバリエーションを持たせています。風にはためく旗や錨のイメージという港らしさを演出した欧文は、漢字との調和を考慮したモダンローマン体を採用しています。

Display B | 280pt

風

新しい風は
港を通して、まことに
運ばれてきた。

Headline B | 40pt

Text B | 14pt

開港以来、新しい風が港を通してまちに運ばれ、横浜の地と交じり合って育まれてきた風土を、現代まで続く横浜のアイデンティティのひとつと捉え、かつて船乗りが目印としたキング、クイーン、ジャックの横浜三塔をはじめ、大さん橋、赤レンガ倉庫、ランドマークタワーなど、海上から見る「港のまち並み」をデザインに取り入れました。

Caption M | 9pt

濱明朝は、港を往来するフェリーや水平線をイメージしたほっそりとした横画に対し、海上から望む建築群を表現したどっしりとした縦画の太さを持たせた明朝体です。縦画と横画の対比を際立たせるといった特長をより強く押し出したファミリー展開で、都市の幅の広さや、新しいものを取り入れるといった横浜の懐の深さを表しています。見出しやタイトル、本文や注釈などの幅広い用途での使用を想定して、一貫性を保ちながら太さのバリエーションを持たせています。風にはためく旗や錨のイメージという港らしさを演出した欧文は、漢字との調和を考慮したモダンローマン体を採用しています。

Display M | 280pt

風 &

Headline M | 40pt

新しい風は
港を通して、まことに
運ばれてきた。

Text M | 14pt

開港以来、新しい風が港を通してまちに運ばれ、横浜の地と交じり合って育まれてきた風土を、現代まで続く横浜のアイデンティティのひとつと捉え、かつて船乗りが目印としたキング、クイーン、ジャックの横浜三塔をはじめ、大さん橋、赤レンガ倉庫、ランドマークタワーなど、海上から見る「港のまち並み」をデザインに取り入れました。

Caption R | 9pt

濱明朝は、港を往来するフェリーや水平線をイメージしたほっそりとした横画に対し、海上から望む建築群を表現したどっしりとした縦画の太さを持たせた明朝体です。縦画と横画の対比を際立たせるといった特長をより強く押し出したファミリー展開で、都市の幅の広さや、新しいものを取り入れるといった横浜の懐の深さを表しています。見出しやタイトル、本文や注釈などの幅広い用途での使用を想定して、一貫性を保ちながら太さのバリエーションを持たせています。風にはためく旗や錨のイメージという港らしさを演出した欧文は、漢字との調和を考慮したモダンローマン体を採用しています。

Display R | 280pt

風 &

Headline R | 40pt

新しい風は
港を通して、まちに
運ばれてきた。

Text R | 14pt

開港以来、新しい風が港を通してまちに運ばれ、横浜の地と交じり合って育まれてきた風土を、現代まで続く横浜のアイデンティティのひとつと捉え、かつて船乗りが目印としたキング、クイーン、ジャックの横浜三塔をはじめ、大さん橋、赤レンガ倉庫、ランドマークタワーなど、海上から見る「港のまちなみ」をデザインに取り入れました。

Caption L | 9pt

濱明朝は、港を往来するフェリーや水平線をイメージしたほっそりとした横画に対し、海上から望む建築群を表現したどっしりとした縦画の太さを持たせた明朝体です。縦画と横画の対比を際立たせるという特長をより強く押し出したファミリー展開で、都市の幅の広さや、新しいものを取り入れるといった横浜の懐の深さを表しています。見出しやタイトル、本文や注釈などの幅広い用途での使用を想定して、一貫性を保ちながら太さのバリエーションを持たせています。風にはためく旗や錨のイメージという港らしさを演出した欧文は、漢字との調和を考慮したモダンローマン体を採用しています。

Display L | 280pt

風 &

Headline L | 40pt

新しい風は
港を通して、まちに
運ばれてきた。

Text L | 14pt

開港以来、新しい風が港を通してまちに運ばれ、横浜の地と交じり合って育まれてきた風土を、現代まで続く横浜のアイデンティティのひとつと捉え、かつて船乗りが目印としたキング、クイーン、ジャックの横浜三塔をはじめ、大さん橋、赤レンガ倉庫、ランドマークタワーなど、海上から見る「港のまちなみ」をデザインに取り入れました。

Caption EL | 9pt

濱明朝は、港を往来するフェリーや水平線をイメージしたほっそりとした横画に対し、海上から望む建築群を表現したどっしりとした縦画の太さを持たせた明朝体です。縦画と横画の対比を際立たせるという特長をより強く押し出したファミリー展開で、都市の幅の広さや、新しいものを取り入れるといった横浜の懐の深さを表しています。見出しやタイトル、本文や注釈などの幅広い用途での使用を想定して、一貫性を保ちながら太さのバリエーションを持たせています。風にはためく旗や錨のイメージという港らしさを演出した欧文は、漢字との調和を考慮したモダンローマン体を採用しています。

Display EL | 280pt

風 &

Headline EL | 40pt

新しい風は
港を通して、まことに
運ばれてきた。

Text EL | 14pt

開港以来、新しい風が港を通してまことに運ばれ、横浜の地と交じり合って育まれてきた風土を、現代まで続く横浜のアイデンティティのひとつと捉え、かつて船乗りが目印としたキング、クイーン、ジャックの横浜三塔をはじめ、大さん橋、赤レンガ倉庫、ランドマークタワーなど、海上から見る「港のまち並み」をデザインに取り入れました。

Caption EL	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Caption L	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Caption R	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Caption M	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Caption B	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Caption H	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Text EL	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Text L	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Text R	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Text M	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Text B	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Text H	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Headline EL	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Headline L	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Headline R	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Headline M	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Headline B	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Headline H	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Display EL	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Display L	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Display R	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Display M	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Display B	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。
Display H	港の風に吹かれながら、すこし調子外れに Love Song を歌う。